

## 東北農政局長表彰を受賞しました。

当社は、令和7年2月21日に令和6年度東北農政局所管農業農村整備事業等優良工事等の表彰において、東北農政局長表彰を受賞しました。

業 務 名：令和5年度 地域整備方向検討調査  
浪岡川二期地域整備構想検討業務  
(東北農政局 北奥羽土地改良調査管理事務所発注)

業 務 概 要：本業務は、浪岡川二期地域において、地域整備方向検討調査の2年目となり、本地域の営農計画(案)の概定、用水計画(案)、洪水調節機能強化及び施設整備構想の検討、概略事業費及び概略経済効果の算定を行うことが目的です。作業内容は、(1)現地調査、(2)資料の検討、(3)営農計画(案)の概定、(4)用水計画(案)の検討、(5)施設整備構想検討、(6)経済効果の概算、(7)照査、(8)点検取りまとめ、(9)取水設備の構想設計、(10)堆積土量検討作業です。

表 彰 理 由：以下の点において、優良業務として評価されました。

### 【専門的知見に裏打ちされた施工計画の立案】

- ・本業務は、浪岡川二期地域の次期事業着手に向け事業構想を検討する業務である。
- ・本地区内の夕顔関頭首工は、堤長 88.5m と地区内最大級の頭首工であるが、施設の老朽化等により、堰柱補強やゲート更新等の更新工事を行う必要がある。夕顔関頭首工については、大規模であると同時に、河川内施設であるため、更新工事に対しては、非出水期(10月～3月)の限定された期間での施工制限が設けられる。
- ・本業務では、これらの条件を勘案し、施設整備構想段階から、半川締切工法の工夫(仮設矢板の存置)や、堤防を仮設進入路として共有するなど経済的な仮設計画を立案した。
- ・また、現場条件に適した合理的な年度別の工事計画を作成することで、施設整備構想段階からの確な総事業費を算出した。
- ・さらに、堰柱補強のコンクリート除去工事時に発生する粉塵や騒音・振動の抑制、粉塵のアルカリ分の流出を抑制できる工法を検討するなど、周辺環境に配慮した施工計画を樹立した。

管理技術者：本社総合計画部 馬場茂幸

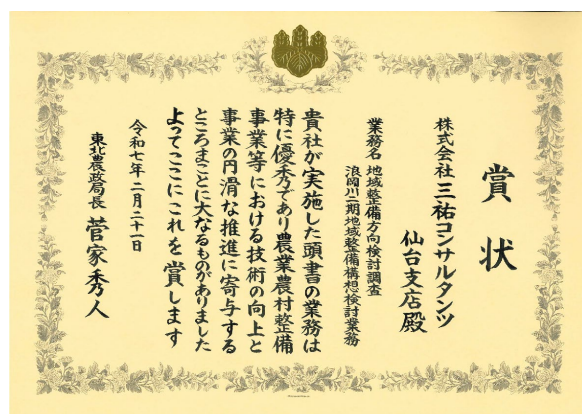
照査技術者：本社総合計画部 竹田徳明

担当技術者：本社総合計画部 阪三郎、小島嘉幸、番菜生子、桐原真衣

履 行 期 間：令和5年7月6日～令和6年3月22日



授与式後の記念撮影



表彰状